

しゃかいか　はんせい　かだい 社会科の反省と課題

じゅぎょうもくひょう　ねんかん　もと　しば
授業目標としては、「年間テキストに基づいて、テーマを絞り、
じゅこうせい　いけんこうかん　く　い
受講生との意見交換を組み入れたもの」とすることでした。

じゅぎょうけいかく 授業計画

ねん　ほっかいどう　かん
1年：　北海道について考える

ち　ず　み　おぼ
①地図の見かたを覚えよう

ほっかいどう　れきし
②北海道の歴史

ほっかいどう　いま　し
③北海道の今を知ろう

ほっかいどう
④これからの北海道

ねん　にほん　かん
2年：　日本について考える

にほん　ちり
①日本地理

にほん　れきし
②日本の歴史

ねん　しゃかい　こうみん　かんが
3年：　社会（公民）について考える

せいじ　けんぽう
①政治・憲法

かんきょう
②環境

けいざい
③経済

はんせい 【反省】

受講生のアンケート回答から、学年部会で話されたことについて、
項目として挙げます。これらが教科の反省として話し合われており
ます。

- ・ 社会科テキストが難しいので、書き換えてもらいたい。
- ・ テキストからかけ離れた授業テーマの設定になっている。
- ・ 同じ学年で担当者ごとに授業の進め方が異なることで、受講生
にとってテーマそれぞれのつながりが分かりづらい。
- ・ 授業担当者とスタッフと、テーマの連携やコミュニケーション
がとれていない。
- ・ 授業内容や説明の語彙が難しい。
- ・ 1年から3年までを通した授業テーマになっているか。
- ・ さらにテーマを絞り込んでいかなければ、受講生から質問を受
ける（意見交換）時間がとれない。
- ・ 授業担当者ごとに、声が小さい、プリントの見やすさなどの違
いがある。

【課題】

受講生は、これまで生きてきたことから歴史や社会のさまざまな

場面での知識や経験を内在している。そのことを引き出すために、

授業目標は立てられている。

- テキストは社会科資料であり、この資料から授業テーマを絞っていく。
- 授業テーマにもとづくプリントは別に作成する。
- この資料（テキスト）については、図や表などを入れ見やすく改訂していく。家で復習するとき、資料にあたるようにする。
- 資料やプリントについては、スタッフにも事前に配布し読んでもらい、担当者とスタッフとが連携をとれるようにする。
- 授業終了後の社会科スタッフミーティングでは、その都度、今回の反省と次回の課題を明らかにする。
- 授業日数を増やすことを検討しながら、現状でも受講生の質問を受ける（意見を聞く）時間を必ずとるような時間配分をする。
- プリントは読みやすくするため、書式、字体やフォントの目安をつくる。
- 授業はじめての「5分間トピック」では、話題を広げ、興味を持ってもらえるものなので、今後とも研究しながら進めていく

い。

また、クラス・スタッフの参加・サポートをより進め深めるこ
とを検討したい。たとえば、演習なら「回答説明シート」、調べ
ごとなら「その方法説明シート」、話し合いなら話題提供の「キ
ーワード」などを事前に提示する。